

まほろば秦野通信

平成30年7月18日

タイトル	チャレンジデーで対戦した岐阜県関市へ 復旧支援活動のため市職員を派遣
When (いつ)	7月11日(水曜日) 午前3時出発
Where (どこで)	岐阜県関市
Who (だれが)	市職員9名(市民部7名、防災課1名、環境資源対策課1名)
What (なにを) How (どのように) Why (なぜ)	<p>今年5月にチャレンジデーで対戦した岐阜県関市が、このたびの集中豪雨により被害を受けたことから、本市の職員を派遣し、支援物資の輸送、復旧活動支援、現地調査を実施しました。</p> <p>【活動実績】</p> <p>(1) 支援物資送付 秦野のおいしい水(40箱)、タオル・手ぬぐい、ティッシュを、関市ボランティアセンターに引き渡し。</p> <p>(2) 復旧活動支援 関市環境課の依頼により、浸水した住居等の消毒作業を実施。 他市を含み5班に分かれ、各班合計で担当した浸水住居約100軒に声かけを行い、依頼のあった約80軒を消毒。</p> <p>(3) 廃棄物等現地状況視察 災害廃棄物仮置き場(富野農村グラウンド)を視察し、仮置き場の搬入や分別の状況、搬入ルール、搬入方法のほか、市内の設置状況の聞き取りを行った。</p> <p>【活動成果等】</p> <p>派遣職員9名のうち7名は、初めて災害現場に派遣された職員であった。</p> <p>発災初動期から復旧期へ移行する中、被災現場で各職員が直接、自治会長や被災者とコミュニケーションをとりながらの活動となり、日常業務では得がたい経験をすることができた。</p>
今後の取り組み	7月末まで市内スポーツ施設、公民館、駅連絡所等の公共施設に募金箱を設置し、義援金を募っています。
問い合わせ	市民部スポーツ推進課 板橋 電話0463(84)2795